



わたしたちが考え、わたしたちが行動するまち

CONTENTS

- 総社の夏祭り 2
- 台風に備えましょう 5
- クローズアップ市政 7
- お知らせ 10
- 動物愛護 25
- フォトニュース 26

2023
令和5年
No. 221

9



令和5年9月号
令和5年9月1日発行

No. 221

発行 / 総社市役所 編集 / 市政情報課広報広聴係
電話 0866-92-8214 メール shisei@city.soja.okayama.jp
〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号

配布 / 総務課行政係
電話 0866-92-8218 FAX 0866-93-9479
総社市役所のホームページ <http://www.city.soja.okayama.jp/>



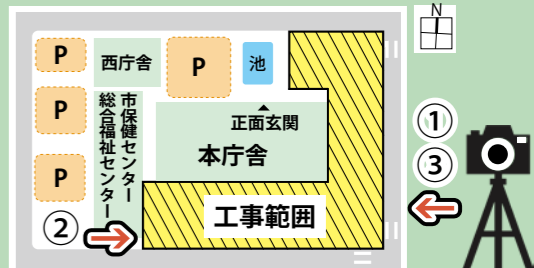
新庁舎建設 工事進捗状況

工事期間中、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。進捗状況は市ホームページにも随時掲載しています。

問い合わせ 財産管理課新庁舎建設係 (☎ 0866-92-8229)



市 HP



【7月22日】

議会棟側のくい打ち工事が始まりました。庁舎棟側では地盤改良工事を行っています。



【8月9日】

西側から掘削工事を行っています。庁舎棟の半分ほど掘削が進んでいます。



工事現場東側の仮囲いに「平成30年西日本豪雨災害からの復興」についてのパネルを展示しています。



連載 そうじゃ防災士の会からのメッセージ

第7回 家族防災会議を開きましょう



9月は台風の上陸数が多い時期です。いざというとき、慌てず行動できるように、家族で定期的に防災の話をしましょう。また、防災には、地域での協力が強い力になります。家族防災会議で決めたことや気付いたことなどを近所と共有し、災害情報や避難情報などを入手したときは、お互いに声を掛け合うようにしましょう。

＜家族防災会議のポイント＞

1. 一人ひとりの役割分担を決める
 - ・日常的な備えをする役割と、実際に災害が起きたときの役割を決めておく
 - ・高齢者や乳幼児など助けが必要な人がいる家庭では、誰が誰を助けるのか決めておく

2. 災害時の連絡方法や避難場所を確認
 - ・家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を確認しておく
 - ・避難経路を実際に歩いてみて、危険箇所について話し合う
 3. 家の内外に危険箇所がないかチェック
 - ・危険箇所が見つければ、修理や補強を検討する
 4. 非常持ち出し品、備蓄品をチェック
 - ・家族構成を考えながら、必要なものがそろっているか確認する
 - ・定期的に保存状態や使用期限、消費期限を点検し、必要に応じて補充や交換をする
- 問い合わせ 危機管理室 (☎ 0866-92-8599)

今月の表紙

8月5日、高梁川河川敷グラウンドで開催された雪舟フェスタには、市内外から多くの人が集まり、総社の夏の夜を総おどりや屋台、花火などで楽しみました。



編集後記
 ■総社音頭や総社小唄が聞こえてくると、頭や好きの血が騒ぎ、勝手に体が動きます。(H・E)
 ■雪舟フェスタの来場者の多さと熱気に圧倒されました。(S・N)
 ■コンタクトレンズユーザーなので、空ケースの回収にお力添えできたらと思います。(Y・K)
 ■3年越しに、非常食の乾パンがおやつに変身する日がやってきました。(O・H)



会場いっぱい広がる踊りの輪 5万人の熱気に包まれる